

(2) 展開

時配 (分)	学習活動と内容 ◎教師の発問 ・子どもの反応	子どもに応じた具体的な手立て 支援(○) 評価 (☆)			資料
		A児	B児	C児	
10	1. 本時の学習内容を知る。 ①音読 ②ことばやしたことを見つける ③話し合う ④今日の赤おに 2. 前時の場面の内容を確認する。 ◎前回の場面はどんな内容だったでしょう。 ・赤おにと青おにが、作戦を立てたところ。 ・青おにが人間の前で暴れるところ。 3. 本時の場面を確認する。 ・(五)の場面。 ・赤おにと青おにがけんかをしているところ。 4. 本時の学習問題を設定する。 5. (五)の場면을音読する。 P41L1～P43L8 までを、丸読みで交代して音読する。	○視覚的に学習の見通しをもつことができるように、今日の活動の流れが書かれたホワイトボードを提示する。 ○単元のどこを学習するのかが分かることができるように、単元計画表を見ながら、本時の学習内容について全体で確認する。 ○本時の場面がイメージできるように、場面の挿絵を示す。			単 元 計 画 表
		赤おにと青おにのことばやしたこと見つけて、話し合おう。			本 時 の 挿 絵 が 入 っ た 模 造 紙
		(五)の場面に集中して読むことができるように、(五)の本文のみが載っているワークシートを用いる。			ホ ワ イ ト ボ ー ド
		○単語の切れ目を意識して読むことができるように、分かち書きの本文が書かれたワークシートを使う。 ○一文ずつ丁寧に読むことができるように、音読陽の補助教具を使う。また、教師が傍について、友達がどの文を読んでいるのかを一緒に確認しながら、指で本文を追って読んでいく。	○一文ずつ丁寧に読むことができるように、友達が読んでいるときには文章を指で追うように伝える。	○一文ずつ丁寧に読むことができるように、友達が読んでいるときには文章を指で追うように伝える。	前 時 で 使 っ た 模 造 紙 音 毒 の 補 助 教 具 ワ ー ク シ ー ト
10	6. 赤おにと青おにのことばやしたことを見つける。 ・音読の際に使用したワークシートに書き込む。 ・「赤おには」を赤鉛筆、「青おには」を青鉛筆で、○で囲む。 ・赤おにがしたことは赤鉛筆、青おにのしたことは青鉛筆でそれぞれ線を引く。 ・線を引くことが終わったら、B児、C児は、赤おにと青おにの気持ちが分かる言葉を見つけて四角で囲む。	○それぞれのことばやしたことが分かるように、全文を読みながら「これは赤おに？青おに？」と教師と一緒に確認するようにしていく。 ☆主語を探しながら、赤おにと青おにのことばやしたことを見つけることができたか。 …㊟ (ワークシート)	○これから取り組むことが視覚的に分かるように、手順が書かれた個別のホワイトボードを見ながら行う。 ○赤おにと青おに、どちらのことばやしたことが見つけられるように、主語を太字にしたワークシートを用いる。 ☆本文から、赤おにと青おにのことばやしたことを見つけることができたか。 …㊟ (ワークシート)	○赤おにと青おに、どちらのことばやしたことが見つけられるように、主語を太字にしたワークシートを用いる。 ○集中して活動に取り組めるように、教師が声かけをしながら線を引いていく。 ☆本文から、赤おにと青おにのことばやしたことを見つけることができたか。 …㊟ (ワークシート)	ワ ー ク シ ー ト
5	7. 赤おにと青おにのことばやしたことを発表する。	○時系列に沿って発表することができるように、ことばやしたことを言えるように順番に指名していく。 ○線が引けてなかったところがあった際には、付け足して書くように伝える。			

15	8. 赤おにと青おにのことばやしたことについて、その言葉の意味やそのときの様子を考える。 ◎「コツンと」とはどういう強さで打ったのかな。 ・弱くなぐっている。 ・「ゴツン」という言葉ではない。 ・優しくなぐっているんじゃないかな。 ◎なぜ「コツンと一つ」だけなのかな。 ・本当は青おにをなぐりたくなかったから。 ・それ以上、打ちたくなかったから。 ◎「首をちぢめて」とは、どういう仕草なのかな。 ・こそそ話している感じ。 ◎「小さな声」ってどのくらいの大きさかな。 ・なぜ小さな声で青おにに言ったのかな。 ・村人に聞こえないようにするため。 ・青おにに「ごめんね。」と思ったから。 ・「早くにげたまえ。」「いたくはないか。」と言っている。 ・ごめんねと思っている。 ◎どうして「うつまね」をしたのかな。 ・本当になぐりたくなかったから。 ◎「ぼかぼかなぐれ」の「ぼかぼか」とは、どのくらいなぐるということなのかな。 ・たくさんなぐるということかな。 ・たくさんなぐれば、作戦も上手くいくね。 ・でも、赤おにはコツンと一つしか打てなかった。 ◎あわてたようなふり、とはどういう感じかな。そのときの青おにはどう思っていたのかな。 ・作戦が成功してほしい。 ・人間と赤おにが仲良くなってほしい。 ・赤おにのやさしい性格を、人間に分かってもらいたい。 ◎どうして青おには、わざと柱にひたいを打ち当てたのかな。 ・痛そうに見せるよう、わざとやっている。 ・「ぼかぼかなぐれ。」「だめだめ、しっかりうつんだよ。」からも、わざとけんかしていることが分かる。 ◎この「コツンと打ち当てた」は、最初の「コツンと打ちました」と比べてどっちの方が強いかな。 ・強く打ちすぎて、と書いてあるから、青おにがぶつけた方が強いんじゃないかな。 ・同じ言葉でも、意味が違うこともあるんだね。	○キーワードに着目しながら考えることができるように、「あわてたようなふり」や「わざと」などの言葉から、言葉の意味を考えていく。 ○どの本文を選んだのか理由が説明できるように、黒板に貼ってある本文の短冊を指さしながら説明するようにする。 ○友達の発表がひと目で分かることができるように、赤おにのしたことを一人ずつ板書していく。 ○「コツンと」など、イメージがしにくい言葉については、一人ずつ動作化することで、言葉の意味を具体的に想像することができるようにする。			本 時 の 挿 絵 が 入 っ た 模 造 紙
		○友達の発表を集中して聞くことができるように、発表している友達の方を向きながら聞くように伝える。 ○自分の考えだけでなく友達の考えも確認できるように、友達の発表をくり返して発言しても良いことを伝える。 ○友達の発表を最後まで聞いてから発言するよう確認する。	○その言葉の意味やそのときの様子を言うことができるように、友達の発表をもう一回言葉にしたり、線を引いた部分や四角で囲んだ部分をもう一度確認して考えたりするように伝える。 ○友達の発表を最後まで聞いてから発言するよう確認する。	○友達の発表を集中して聞くことができるように、発表している友達の方を向きながら聞くように伝える。 ○根拠をもって説明することができるように、どのことばやしたことから想像したのかを発表するように伝える。 ○友達の発表を最後まで聞いてから発言するよう確認する。	
5	9. 次時の活動を知る。 ◎次の授業ではどこを読み取るのかな。 ・(六)の場面。 ・人間と赤おにが出てくるところ。 ・友達の青おにがこのあといなくなってしまうね。	○次の場面がどこなのかを知ることができるように、(六) 場面の挿絵を提示する。			単 元 計 画 表 (六) 場 面 の 挿 絵